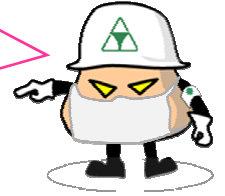


ルールを守らないことで
重症化した災害事例集

DANGER!!

お疲れ様です。

動力機械や設備への「挟まれ・巻き込まれ」によるケガは重症化する可能性が高い。最近の「挟まれ・巻き込まれ」災害事例は、ルールを守らなかったため大きなケガを負ったという共通点がある。災害事例からルールを守ることを意識し、災害から身を守るのちゃ!



後ろ向きに引いた結果、
災害発生!

かご台車の運搬作業／右足小指骨折

(●決められたルール：かご台車は前へ押して搬送する。)

商品の入ったかご台車を2台まとめて後ろ向きに引いて、所定の場所へ搬送していた。角を曲がる時に遠心力でかごのバランスが崩れ、立て直そうとかご台車を引っ張った際に、誤って自分の右足小指を轢き、ケガをした。

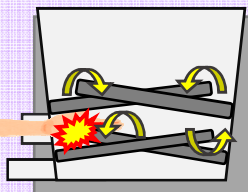


速度を出し過ぎた結果、
災害発生!

リーチリフトの運搬作業／左足親指 剥離骨折・裂傷

(●決められたルール：リーチリフトの運転は構内速度を守る。)

バック走行で重量物を運搬していた。曲がる際にペダルから足を外したところ、速度の出し過ぎもあり、急ブレーキがかかった勢いでリフトから両手を離してしまった。運転席から体が飛び出た際に左足がリフトのボディと柱に挟まり、安全靴を着用していたがケガをした。



機械へ手を入れた結果、
災害発生!

ミンチ用ミキサーの清掃作業／手首骨折・じん帯損傷

(●決められたルール：機械を停止し上から棒を用いて肉片を清掃する。)

機械へ手を入れて、機械内のアームを回転・停止させながら清掃していた。アームの停止ボタンを押した後に機械へ手を入れたが、停止しきらず惰性で回転していたアームに左手を巻き込まれ、ケガをした。

今回の事例で共通しているのは、決められたルール（作業手順）を「守らなかった（守れなかった）」ことです。下記の項目を意識して決められたルールを守り、安全な職場を作っていきましょう!

決められたルールを守るためのチェック項目

- ☐ ルールが「なぜ決められているのか」理解できていますか?
- ☐ 「自己流」にルールを変更していませんか? ➡ (例: ルールの省略・勝手な変更など)
- ☐ ケガをしそうな場所など、ささいなことでも気になることがあった場合は派遣先の責任者やトコー担当者へ相談していますか? ➡ (例: ヒヤリとしたこと・ハッとしたことなど)



★今月の安全衛生川柳～今回のテーマに合った川柳です!

ちょっと待て 触るの機械 停めてから

横浜支店 スタッフさんの作品